

2015年2月16日

宗像市監査委員事務局様

監査請求者

住所 [Redacted]

氏名 [Redacted]

職業 無職

1、請求の要旨

宗像市は、平成26年度に「宗像サニックスブルース」が名称を変更したという理由で別紙のように1千万円の税金を負担金（補助金）として支出している。これは民間の1団体にたいする負担金としては他の民間団体と比較しても多額の負担金（補助金）となっている。従って公費の支出としては不当である。なお、この負担金については市の重要な機関である庁議にも諮られておらず杜撰な手続きが市役所でおこなわれていることも問題であります。

また、このチームを応援するために応援団が組織されているが、これはあくまでも民間の任意団体であるのではないか、その後、応援団事務局を市役所の市民活動推進課に置くのは公務中に民間団体の業務を行うことに含み不当であると考え監査請求をいたします。ついては市長に1千万円の負担金の返還と応援団事務局経費の返還も求めます。また応援団事務局を市役所の外部に置くことを求めます。

地方自治法第242条第1項の規定により、別紙事実証明書を添え、必要な措置を請求します。

添付書類

- 1、宗像サニックスブルース名称変更負担金に関する書類2通
- 2、平成26年度宗像サニックスブルース市民応援団予算書等 2通



様式第 3 号(第 2 条関係)

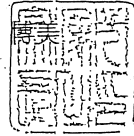
26 宗文ス第 597-1 号

平成 27 年 1 月 7 日

## 情報公開決定通知書

様

宗像市長 谷井



平成 26 年 12 月 25 日付けで公開の請求があった情報については、宗像市情報公開条例第 7 条第 1 項の規定により、次のとおり公開することを決定したので通知します。

1 公開の請求に係る 情報の件名	宗像サニックスブルース名称変更負担金に係る資料 及び同チームへの支援内容等について
2 公開の日時	平成 27 年 1 月 7 日(水曜日) 午前 11 時 00 分
3 公開の場所	文化・スポーツ推進課窓口にて写しを交付
4 主管課	文化・スポーツ推進課推進係 電話番号 0940(36)1540

(注)

- 1 情報の公開を受ける際には、この通知書を持参し、係員に提示してください。
- 2 上記の公開の日時に来庁できない場合は、あらかじめその旨を電話等により主管課に連絡してください。

福岡サンックスブルース名称変更負担金について

1. 目的と概要

宗像市神湊に本拠地を構える福岡サンックスブルースは、平成17年度に本市と連携協定を締結し、市のPRや市民のスポーツ活動の振興、青少年の健全育成等について協力関係を築いてきました。同チームは、平成26年度ジャパンラグビートップリーグに昇格し、東京都秩父宮ラグビー場をはじめ、全国10会場にて年14試合(予定)を行います。

また、ブルースは宗像市民の力強い応援に大変感謝しており、チームの支えとなる宗像市民に機会があればお返しをしたいとの思いがありました。

一方で、市の知名度向上や都市ブランドの構築等を政策的に進める本市は、同チームの活動に着目し、メディアへの露出等を通じた市のPR活動に取り組むことで検討を進め、地域に根差した市民球団を目指すブルースと思感が一致したため、チーム名称の冠を「福岡」から「宗像」に変更することを決めました。

名称変更に伴い発生する費用の一部を市が負担することで協議を進め、ブルースが活動を通じて市の知名度を向上しうる部分として、選手が試合時に身に付けるジャージ等の作成費用を負担することで現在調整を進めています。

2. チーム名称の変更に伴う費用(概算)

項目	費用	
ロゴ作成	600,000	
ウェア関連	11,240,000	
公式戦ジャージ	3,500,000	10,730,000
練習用ウェア	2,600,000	
防寒用ウェア	4,000,000	
移動用ウェア	630,000	
ネクタイ	210,000	
その他(ビブス)	300,000	
用具関連	4,376,000	
備品関連	851,000	
印刷関連	4,158,000	
グッズ関連	3,560,000	
ホームページ関連	600,000	
合計	29,385,000	

3. 予算措置等

平成26年度本予算計上予定  
 名称変更負担金 10,000千円

4. 名称変更による効果

- トップリーグ試合会場(24年度時)
- 東京都港区 秩父宮ラグビー場
  - 栃木県足利市 足利市総合運動公園陸上競技場
  - 新潟県新潟市 デンカビッグスワンスタジアム
  - 富山県富山市 富山県総合運動公園陸上競技場
  - 大阪府大阪市 長居第2陸上競技場
  - 岡山県岡山市 Kankoスタジアム
  - 福岡県福岡市 レベルファイブスタジアム
  - 福岡県宗像市 グローバルアリーナ
  - 鹿児島県鹿児島市 鴨池陸上競技場
  - 沖縄県沖縄市 沖縄県総合運動公園陸上競技場

トップリーグにおける試合放送等(24年度時)

- テレビ(JSPORTS)にて7試合
- 新聞にて54回
- ラグビー雑誌(特集記事)にて3回

5. 今後の取組み

東京・大阪での開催試合時に本市プロモーションビデオ等PRを検討

## 宗像サニックスブルース名称変更負担金

### I. 負担金の趣旨

#### ・チーム名称を変更(4/29)

「福岡サニックスブルース」から「宗像サニックスブルース」へ名称変更  
市民の熱い応援に応えたい、宗像に密着「おらがまちのおらがチーム」へ

#### ・連携協力協定(4/29)

【フ】スポーツをはじめ様々な分野で協力  
【市】宗像の看板を背に活動し、宗像のPR

#### ・本市の知名度・好感度の向上を担うツール(広告塔)

ブルースの活動を通じて、本市の良好なイメージづくりの一役を担うもの

### II. 負担の内訳

#### ・露出頻度の高いユニフォームの作製費部分を負担(10,000千円)

名称変更に伴う経費は、総額25,000千円(見込み)

#### 【参考】ユニフォーム年間広告費(サッカー)

(千円)

	胸部分	背中部分	袖部分
J1(浦和レッズ)	200,000	100,000	—
J2(川崎フロンターレ)	20,000	10,000	—
地域リーグ	10,000	5,000	2,000

### III. ブルースの貢献度

#### ・地域への貢献(活動実績等)

山笠、タグラグビー

#### ・企業体としての貢献

チーム関係者60名(選手48名、スタッフ15名)。ほとんどが宗像市内に在任

### IV. 負担金により想定される効果

#### ・活動による取材・報道を通じた「宗像」アナウンス効果(露出効果)

トップリーグ2014-2015 14試合(既定 東京1、福岡5(うちグローバル2))

⇒TV放送、新聞・雑誌等

#### 【既出ほか】

4/29 日本代表合同練習(玄海グラウンドにて)

5/25 国立競技場(日本代表 vs 香港代表戦の前座試合に選手出場)

6/21 福岡市イベント(こどもスポーツフェスタ)に参加

7/12 ラグビークリニック(宗像高校、九州国際大付属高、光陵高校ほか)

8/18 プレスカンファレンス(2014 トップリーグの活動をリリース 東京・九州)

・地域貢献活動等によるチームへの良好なイメージが宗像(市)のイメージづくりへ

## 宗像サニックスブルースへの支援内容等について

### ■市民応援団

宗像サニックスブルースの活動を支援することを目的に平成26年7月11日に設立。会長は宗像市長が務め、事務局を文化・スポーツ推進課内に置く。

平成26年度は、市から100万円の負担金を支出し、応援バスツアーや広報活動を行う。福岡市のレベルファイブスタジアム、鳥栖市のベストアメニティスタジアム及び広島市のコカ・コーラウエスト広島スタジアムへ応援バスツアーを企画・実施している。

現在の市民応援団の登録者数は877人（男586人 女291人）

平成26年度 宗像サニックスブルース市民応援団予算書

(収入)

(単位：円)

科 目	予算額	説 明
負担金	1,000,000	宗像市負担金
参加負担金	1,332,000	ブルース壮行会参加費、バスツアー参加費
雑収入	10,000	寄付金外
計	2,342,000	

(支出)

(単位：円)

科 目	予算額	説 明
1. 総務費		
需用費	10,000	消耗品外
役務費	82,000	郵送料 82円×1,000通
委託料	200,000	設立総会開催費
2. 事業費		
(応援バスツアー事業)		
需用費	200,000	応援グッズ作製費
使用料及び賃借料	700,000	バス借上料 50,000円×14台
(広報事業)		
委託料	150,000	ホームページ運営委託料
(会員交流会事業)		
委託料	1,000,000	ブルース壮行会開催費
計	2,342,000	